

T20250430_01_Precedence

[データ](#)センタ建設市場規模、2033 年までに 4580 億 5000 万ドル

Precedence Research によると、世界のデータセンタ建設市場規模は、2025 年に 2,585 億 6,000 万米ドル、予測期間に CAGR 7.41%で成長し、2033 年までに約 4,580 億 5,000 万米ドルに達すると予想されている。データセンタ建設需要は、様々な業界での技術の進歩により増加している。

市場概況

データセンタ構築とは、様々な業界において、データの保存や分析に必要な、ますます拡大するコンピュータシステム、ストレージシステム、IT 機器を高度化させる手法である。このプロセスには、建物の建設、用地の選択、電気および機械システムの設置、セキュリティの実装、およびネットワーキングインフラストラクチャが含まれる。データストレージの成長には、エッジコンピューティング、クラウドコンピューティング、デジタルサービスの成長が必要になる。

レポートのハイライト

- IT インフラストラクチャ別では、2024 年にサーバセグメントがデータセンタ建設市場を支配した。このセグメントの優位性は、AI や IoT などの高度なテクノロジーの採用増に起因する可能性がある。ネットワーク装置セグメントは、予測期間中に最速成長すると予想されている。このセグメントの成長は、高い計算能力とストレージに対する高まる需要に起因すると考えられる。

- 配電と冷却インフラストラクチャでは、冷却セグメントが 2024 年に最大の市場シェアを保持した。このセグメントの優位性は、適切な温度と湿度のレベルを維持するためにデータセンタの冷却システムの必要性が高まっていることに関連している可能性がある。配電セグメントは、予測期間中に最速成長すると予想されている。このセグメントの成長は、柔軟性の高い情報技術を提供しながら

エネルギー効率を向上させる必要性の高まりによって推進できる。

・最終用途別では、2024年にITおよび通信セグメントが市場をリードした。このセグメントの優位性は、世界中でスマートフォンとインターネットのユーザが急増しているためである。BFSIセグメントは、予測期間中に最速成長を示すと予想されている。このセグメントの成長は、銀行セクターからのデータセンタ利用増によるものである。

・ティアタイプ別では、2024年にTier3セグメントが市場を支配した。このセグメントの優位性は、高性能処理インフラストラクチャに対する需要が高まっているためである。Tier2セグメントは、予測期間中に最速成長すると推定されている。このセグメントの成長は、システムの冷却効率という形でこのセグメントが提供する改善に起因すると考えられる。

市場動向

ITセクターの成長

データセンタ建設市場の拡大は、ITセクターの成長によって推進されている。データセンタの構築には、ビッグデータ分析、IoT、AIなど、様々な革新的で高度な技術が利用されている。また、市場では、量子コンピューティング、特に暗号技術の採用が進んでいる。

データ消費量の増加

インターネット、IoT、クラウドコンピューティングによって後押しされたデータの広範な拡大は、データストレージと処理能力の増加を必要とし、プラスの市場成長にさらに影響を与える。さらに、ハイパースケールまたは大規模なデータセンタがますます一般的になってきており、ITインフラストラクチャ、建設、および電力設備に多額の投資が必要になる。

高性能アプリケーションに対する高まる需要

IoT や 5G などのイノベーションに牽引された高性能アプリケーションに対する高まる需要は、エッジデータセンタの建設を後押ししている。これにより、特にスムーズなデジタルエクスペリエンスの要件を中心に据え、遅延を削減する。さらに、市場プレーヤがエッジコンピューティングをサポートするためのインフラストラクチャに多額の投資を行っているため、市場は拡大している。

地域インサイト

2024 年には、北米がデータセンタ建設市場を独占した。この地域の優位性は、国内製造業の成長と相俟って、技術分野への投資数の増加に起因する可能性がある。さらに、この地域が技術に重点を置き、経済発展が進むことで、北米は市場の主要なプレーヤーとして位置付けられ、好ましい状況を作り出している。

APAC 地域は、予測期間中にデータセンタ建設市場で最速成長すると予想されている。この地域の成長は、様々なデータを大規模に保存するためのクラウドベースのプラットフォームの実装に対する政府のイニシアチブの増加に起因する可能性がある。さらに、マレーシアやシンガポールなどの国々は、データセンタの主要なハブとしての地位を確立しており、テクノロジーの巨人や多国籍企業を引き付けて存在感を確立している。